

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公表番号】特表2012-509833(P2012-509833A)

【公表日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-017

【出願番号】特願2011-537866(P2011-537866)

【国際特許分類】

C 05 C 9/00 (2006.01)

B 01 D 53/58 (2006.01)

B 01 D 47/06 (2006.01)

【F I】

C 05 C 9/00 Z A B A

B 01 D 53/34 1 3 1

B 01 D 47/06 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年11月5日(2012.11.5)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0027

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0027】

以下において、例を使って本発明をより詳細に説明する。図1は、装置の第一のシーケンスを形成する、流動床を備えた尿素造粒機1、造粒機スクラバーダスト段2、及び造粒機スクラバー酸段3、及び生成物冷却機5、及び装置の第二のシーケンスを形成する生成物冷却スクラバーダスト段4、蒸発ユニット6、凝縮機ユニット7、及び主なプロセスの流れを備えた、尿素造粒機のブロック図を示している。該尿素造粒機は、流動床を具えた造粒機又はその他の造粒機の代わりのドラム式造粒機であることができ、これは新鮮な空気を使用するものである。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0036】

【表1】

	従来技術 (Brochure Urea, 2007)	アンモニア転化 技術 (Potthoff, 2008)	本発明の技術
蒸発セクションから の遊離アンモニウム	$\approx 500 \sim 600$ 重量 ppm		
ビウレット形成から のアンモニア	≈ 90 重量 ppm		
造粒機入口における 全遊離アンモニア	$\approx 590 \sim 690$ 重量 ppm		
最終生成物中の遊離 アンモニア	≈ 50 重量 ppm		
放出される遊離アン モニア (尿素溶液に 基づく)	$\approx 540 \sim 640$ 重量 ppm		
組み合わされたスタ ック中の典型的なアン モニア濃度	$\approx 130 \sim 160$ m g / N m ³ $\cong 0.6 \sim 0.7$ k g / 1トン生成物	≈ 30 mg / N m ³ $\cong 0.14$ kg / 1トン生成物	≈ 10 mg / N m ³ $\cong 0.05$ kg / 1ト ン生成物